

がっしょうもんぼう
合掌間法

入園・進級をよろこび、
園生活に親しもう。

園だより

ご入園・ご進級、おめでとうございます。

今月の予定

日	曜	活動内容	保育	体操教室			給食・お弁当
				長	中	少	
9	月	始業式	半日				
10	火	新バスコース開始	半日				
11	水	入園式・写真撮影(全児出席扱い)	半日				
12	木		半日				
13	金	午後家庭訪問	半日	○			
16	月	家庭訪問	半日				
17	火	家庭訪問	半日		○		
18	水	4月生まれお誕生会・家庭訪問	半日				
19	木		半日				
20	金	お弁当開始	一日	○		○	お弁当
23	月	お花をもって登園!	一日				お弁当
24	火	花まつり	一日		○		お弁当
25	水		一日				お弁当
26	木		一日				お弁当
27	金	行事前短縮保育	半日				
28	土	参観日(詳細は後日配布)	半日				
30	月		休日				

【予定表について】

新学期は家庭訪問などがあり、半日保育が多いため、予定表を毎日確認してください。

【体操教室について】

体操教室がある日は、園服の下に体操服を着せて登園させてください。体操教室は、予定表の中の「○」のついている日にあります。

【入園式について】

入園式には、在園児の代表2名が出席します。代表以外の園児はお休みとなりますが、出席扱いとなります。

【お弁当・給食について】

19日(木)までは半日保育で、お弁当はありません。20日(金)より一日保育でお弁当がはじまります。なお、4月は給食がありませんので、よろしくお願いします。

進級児で、課外教室の方は、お弁当について各課外教室のお手紙でご確認ください。

【花まつりについて】

おしゃかさまのお誕生をお祝いする仏教行事です。おしゃかさまの誕生日は、4月8日ですが、子どもたちが園に慣れた24日(火)に行います。花御堂をたくさんのお花で飾って、甘茶をいただくなどの「花まつり」をした後で、おしゃかさまを囲んで進級写真を撮ります。

花まつりにあたり、前日に花御堂を飾るお花を、ひとり一輪持たせてください。(お家に咲いているもので結構です。また、植木鉢のままでも構いません。)

【参観日の振替休日について】

参観日(土)の振り替えは、連休前のためとりませんのでご了承ください。

今月の保育

4月	単元	保育のねらい	主な活動	予想される子どもの状態と対応
年長組	好きなあそびをみつけよう	・新入園児とのかかわりを通して、年長組になった喜びを味わい、自信を持つ。 ・たくさんの友だちと、触れ合っておあそびを楽しむ。	みんなで、ギョクギョクギュー(ふれあい遊び) タイムレンジャーになろう!(たてわり活動)	友だちや担任がかわり、とまどったり緊張する子どももいます。でも、みんな進級したことは嬉しいのです。優しく接している姿を認めてあげたり、自分もしてあげたいけど...と、とまどっている子には、どんな事ができるかを、お兄さんお姉さん扱いして話し合ってみるとよいでしょう。
		・あそびを通して、先生や友だちとの触れ合いを楽しむ。 ・楽しい環境に慣れ、安定して過ごす。	年中さん、おめでとう!(生活・仲間づくり) どんな子いるかな?(ふれあい遊び)	生活面、遊びなど、自立してきたようでも環境が変わると、何をしたらよいかと、戸惑うことがあります。生活のしかた、ルールなどは、確かめ合うと自信が持てます。年中組のお兄さんお姉さんになった嬉しい気持ちや楽しさは、お友だちとじっくりあそんだりするところから、感じられるものです。
年少組	好きなあそびをみつけよう	・先生と触れ合いながら、安心して過ごせるようにする。 ・先生と一緒に、身の回りのことをしながら、園生活の流れを知る。	手をつなごう!よろしくね。 歌おう!踊ろう!仲良くなろう!	初めての集団生活のスタート。子どもも保護者の方も不安でしょう?でも、保護者の方の心配は、子どもへのプレッシャーにもなっちゃいます。子どもが不安でも、涙していても、一過性です。歌やあそび、スキンシップ、楽しいメロディーで、不安な心に魔法をかけましょう!?

【事務所受付時間】

事務所の受付時間は、午前9時~午後4時までです。ご来園時やお電話される際には、クラス名とお子様のお名前をフルネームでおっしゃってください。なお、保育時間中の担任への電話は、緊急の場合以外は受け付けられませんので、あらかじめご承知おきください。

苗床から畑へようこそ!

ご入園・ご進級おめでとうございます。

真新しい園服や通園バッグ。お兄ちゃんのお下がりの子も、着慣れない園服に身を包んで、ちょっぴり不安も抱えての登園です。

幼稚園も、新しい名札をお道具の棚や下駄箱に貼り、保育室も新しい装飾になって、子どもたちをお迎えします。いよいよ、新しい幼稚園児や新しい年長児・年中児の誕生です。

誕生というだけあって、幼稚園児として新しいいのちが生まれるととってもいいでしょう。いのちが生まれるにはたくさんの縁があります。そして、健やかに育っていくにも、たくさんの縁が必要です。

今年も園庭の畑で、さまざまな活動が展開されるだろうと、今から楽しみにしています。そこで、寒い間に土を起こしながら肥料を漉きこみました。寒い間に土を起こすと、土中の害虫の卵や幼虫を駆除することができるのだそうです。でも、暖冬で期待薄かもしれません。土起しも肥料も、野菜が元気に育ち、立派な花や実をつけるための準備です。

先日、自給自足をされている方が、種を植えてから畑をいじくりまわすところな野菜ができないんだと言っていました。そのためにも、土作りは大切な作業です。

子どもたちにとって、家庭は苗を育てる畑でした。4月から苗は、幼稚園という大きな畑に植え替えられました。どんな花や実をつけるでしょうか、楽しみです。でも、早く花が咲き、実をつけると、いじくりまわさないのがいいようです。励ましのことばや、なぐさめ・同調のことばは、肥料と同じで時期と分量が大切です。

まずは、若葉が顔を出すまでは、家庭という苗床の栄養を信じて、少し待ってみてはどうでしょうか。

